

再発防止のための改善の方向性

平成28年11月11日
府中町教育委員会

1 再発防止に向けての第三者委員会の提言	
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生徒指導・進路指導の理念の再確認 ◆ 教員の人権意識の涵養
学校運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 組織的な学校運営体制の確立とその点検評価 ◆ 適切な学年経営の確立 ◆ 適正な情報管理の徹底
進路指導・生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 推薦・専願基準とその運用プロセスの見直し ◆ 進路指導や生徒指導等に関する保護者・生徒との情報共有化の改善 ◆ 生徒指導の前提となる教員と生徒との信頼関係の確立 ◆ 教育相談体制の充実 ◆ キャリア教育の視点に立った進路指導
学校との情報共有化	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校との情報共有化の促進及び学校への積極的な指導・助言体制の確立
体制	<ul style="list-style-type: none"> ● 緊急な改善措置のための体制づくり
教員のメンタルヘルス	<ul style="list-style-type: none"> ● 教員のメンタルヘルスケアの充実
県教委	県教育委員会の指導・助言と支援体制の構築
入試制度	入試(専願)制度について

2 第三者委員会の提言を踏まえた、改善の方向性		
緊急(年内)	今年度中	次年度～中・長期的に
<p>1 教職員の意識改革・資質能力の向上を図る研修の充実</p> <p>教職員の資質能力の向上 教員としての基本事項の確認と専門性の向上(授業力、生徒指導力、進路指導力)、組織的な学校運営</p> <p>府中町の教職員としての意識</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 答申書の共有化 ◇ 全教職員研修実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 生徒指導・進路指導に係る研修講師招聘 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 異動者への研修実施
<p>2 外からの目で指導、支援、援助、点検・評価するしくみ</p> <p>開かれた学校の仕組みづくり、地域とともにある学校の推進 コミュニティ・スクールとして指定</p> <p>自己評価(チェックリスト)</p> <p>チーム学校の推進、教員以外の職種も子どもを見守り育てる</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ◇ コミュニティ・スクール研修会実施 ◇ チェックリストの実施とヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ スクール・カウンセラー配置時間数増 ◇ 外部人材(アドバイザー等)による指導助言 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ チーム学校の推進
<p>3 町教委の組織体制</p> <p>学校と連携・協力・情報共有を緊密に行う体制整備 学校教育課に「学校支援室(仮称)」設置し、指導、助言、支援、援助体制の強化</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「学校支援室(仮称)」を次年度設置に向けた準備 ◇ 学校の状況把握 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「学校支援室(仮称)」設置 	